

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Yくまーず未来Stella		
○保護者評価実施期間	令和 7年 9月 29日 ~ 令和 7年 10月 24日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11 (回答者数)	7
○従業者評価実施期間	令和 7年 9月 29日 ~ 令和 7年 10月 24日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3 (回答者数)	3
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 10月 24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・事業所内に室内遊具で遊べる場所があること。 ・自由時間に使用するようにして、遊びながら体幹などが鍛えられるようになっていきます。	・運動能力の向上、体幹を鍛えることを楽しみながらできるように、室内遊具を使用する時間を積極的に設けています。 ・室内遊具を遊ぶ上で必要なルールを繰り返し確認し、怪我などのトラブル防止に努めています。	・室内遊具での様子を踏まえて、個別の課題や集団で取り組める内容を見つけ活動に取り入れていく。
2	・毎日のシステム上（スマホ等）で活動記録が共有でき、そこにコメント等も共有できるのでタイムリーに保護者とのやりとりができるようになっていること。	・利用者の児童には沢山の事を経験させ、失敗しても成功に繋げるよう支援しながら自信をつけさせるように工夫しています。	・利用者の興味や発達の様子などを講師と連絡を密に行い、利用者の状況に合わせた活動の内容を行っていきたいと考えています。
3	・充実した活動支援プログラムの構築ができている	・5領域を踏まえて毎日の活動案を制作して、スタッフの強みを活かした支援が行われています。	・発達段階の差に合わせて、活動内容やグループ分けなどの工夫を行い、みんなが楽しめる活動を提供していきたいと考えています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・学校授業日の戸外活動	・学校休校日での外出行事は定期的に実施出来ているが、学校授業日の外出が出来ていない。	・下校時刻が違うため、到着時間に差がある。全体では出来なくても、小集団で出来るよう検討していく。
2			
3			